

宇都宮民報

発行
日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
634-8722

日本共産党発行
赤旗
日刊 3497円
日曜版 823円

宇都宮で前回比1.6倍 14,974票 共産 改選倍増 6議席

【選挙区】野党統一 11議席 重要な成果

「とちぎ」 たのべさんも大健闘

参院選



7月10日、投票日に行われた参議院議員選挙は、「自・公と補完勢力」対「4野党+市民」という対決構図が鮮明となり、野党と市民が力を合わせてたたかう、戦後かつてない選挙となりました。

野党と市民との共闘は、最初の挑戦としては大きな成功をおさめました。全国32の一人区すべてで野党統一候補を実現し、11の選挙区で激戦を制して勝利したこと（前回は2議席）は重要な成果です。多くの所で、無党派層の6割、7割の得票を獲得し、「1+1」が「2」ではなく、「共闘効果」が発揮されました。他の野党や市民のみなさんとの間で新しいいきずなができたことは、今後につながる大きな財産です。

参院栃木選挙区では、日本共産党も、新人のたのべたかおさん押し上げに、市民+野党統一で全力をあげました。当選には至りませんでした。宇都宮市で85,024票（40%）を獲得しました。

共産比例601万票
14議席へ前進
（参議院勢力）

日本共産党は、比例代表選挙で5議席を獲得し、選挙区選挙では、東京で当選を勝ちとり、改選議席3議席を6議席へと倍増させ、非改選とあわせて14議席へと前進しました。とりわけこの中で、比例代表選挙の得票が、躍進した2013年の参院選と比べて、515万4千票（得票率9.68%）から601万6千票（10.74%）へとさらに前進しました。

宇都宮市においても、前回（平成25年7月）の92,233票から、今回、1.6倍の1万4,974票へと大きく伸ばすことができました。

改憲

国民は白紙委任していない

参院選結果は、改憲勢力が3分の2を占めました。自民・公明は選挙戦で「憲法隠し」に終始し、国民は改憲への「白紙委任」を与えたわけでは決してありません。

日本共産党は、今回の選挙で得た国会での新たな地歩を生かし、掲げた公約の実現へ、国民の皆さん、市民の皆さんとともに力をつくします。

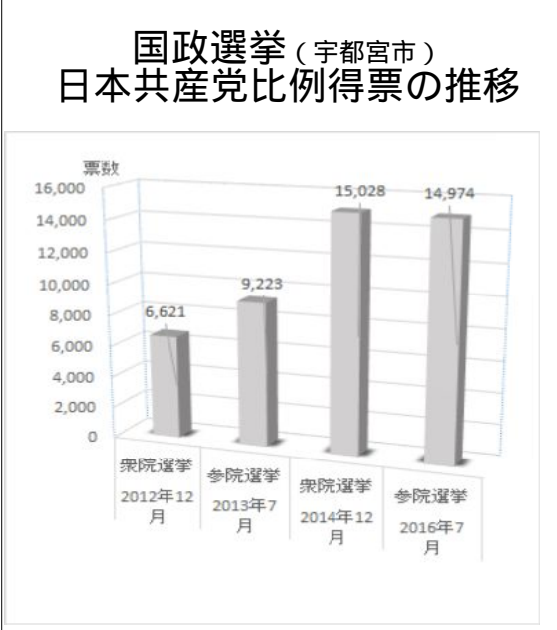
党市議員団
新たな決意で公約実現へ
国政と市政結んで全力

日本共産党宇都宮市議員団はさっそく市民の中へ。参院選挙結果を報告。

「公約実現へ党国会議員団と力を合わせて頑張ります。憲法改憲は許しません」と訴えました。



参院選の結果を報告する福田くみ子・荒川つねお両市議



核兵器のない世界のために 今年も歩きました

2016年原水爆禁止国民平和大行進

市役所訪れ 申し入れ

通し行進者、松永さんと実行委員会



元気に行進するみなさん

1958年6月、被爆地広島から、第4回原水爆禁止世界大会が開かれる東京に向けた行進として始まった国民平和大行進も、もうすぐ60年。今ではすべての都道府県と約1400もの自治体を通り、約10万人が参加しています。

宇都宮市内の行進に先立ち、7月8日には小牧一哉実行委員長をはじめとする2016年原水爆禁止国民平和大行進の代表団のみなさんが、宇都宮市役所を訪れ、市長と市議会議長に申し入れを行いました。

この申し入れには、通し行進者の松永洋子さんも参加しました。松永さんは、5月に納沙布岬を出発し、札幌、秋田、山形、福島を経て7月栃木に入りました。

100を超す自治体を訪れ、「核兵器廃絶」を願う多くの人々と一緒に同じ思いで行進することで、平和を願う思いを一層強くしていると感じを述べました。また、宇都宮市役所の、ホール



通し行進者の松永洋子さん（市長申し入れにて）



佐藤市長に申し入れをする代表団（あいさつする小牧実行委員長）



渡辺議長、櫻井副議長と懇談する代表団のみなさん

での「折り鶴コーナー」や、「平和のつどい」など本市の平和の取り組みなどについて、共感の思いを伝えました。

佐藤市長は、「核兵器廃絶への思いは私も同じです」と述べ、一行を激励しました。

また、渡辺道仁議長は、自身の祖父の戦争体験にも触れ「国民大行進の無事と成功を祈ります」と述べました。

宇都宮市内4日間で歩き続ける7月8日、9日、10日、11日の4日間、JR岡本駅からJR雀宮駅まで宇都宮市内を縦断、延べ150人が参加しました。10日の東武南宇都宮駅から東武西川田駅までのコースには、荒川つねお市議も参加し、約50名のみなさんとともに元気に行進しました。

途中のふたば診療所での休憩・交流会

で、市内行進に連日参加している東俊継さんは、宇都宮空襲で避難中に、焼夷弾で背負っていた妹さんが負傷し焼け出された中で治療も受けられずに亡くなった体験を語り、平和を築く尊さを訴えました。



戦争体験を語る 東俊継さん

安破破棄栃木県実行委員会の福田孝志さんは、「9歳のころ見たアサヒグラフの原爆の写真、とりわけ顔面全体を焼かれた女子学生の姿が忘れられません。この写真が私の平和行進に参加する力のもとになっています」と語っていました。



福田孝志さん

日本共産党宇都宮市議員団
定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

日時 7月16日(土) 午後2時～4時
会場 姿川地区市民センター 多目的ルーム

日時 9月10日(土) 午後2時～4時
会場 姿川地区市民センター 和室第一

連絡先 日中 TEL632-2622(党市議員団控室)
土・日・夜間 TEL634-8722(党市委員会)

8月の相談会は休ませていただきます。
相談ご希望の方はできる限り事前にご連絡をお願いします。
秘密厳守します。弁護士が協力します。